## 令和6年度成人歯科健康診査の取組について

資料 5 - 1 (差し替え)

## 1 受診率向上に向けた取組について

令和6年度

令和5年度

			711 0 17.		. 11	×.	
月	令和6年度の主な実施方策	受診者数	累計	受診率	受診者数	累計	受診率
4月	・健康教室、SNS、YouTube で歯科動画配信	_	_	_	_	_	_
5月	・市政ラジオ番組での周知啓発(市民全体)	_	_	_	_	_	_
6月	・歯と口の健康フェアで歯科受診勧奨チラシ配布(約 1200 枚) ・デジタルサイネージ、インスタグラムでの周知啓発 ・健康教室での周知啓発(30 代~70 代) ・ウエルネス通信 340 企業(20~50 代) ・NIPPON おもてなし専門学校(18 クラス)へ受診勧奨(20 歳・25 歳)	90	90	0.2%	124	124	0.3%
7月	・がん集団検診で対象者ヘチラシの配布(7月〜12月、対象者 20代〜70代) ・成人歯科健診受診勧奨ポスターを実施歯科医療機関へ配布し掲示依頼 ・ハローワークでの周知(60歳からのシニア応援セミナー(60歳、求職者)) ・がん集団検診で対象者ヘチラシの配布(7月〜12月、対象者 20代〜70代) ・市民健康講座でのチラシの配布	259	349	0.8%	194	318	0.7%
8月	・中核市、県内自治体へ周知啓発について聞き取り調査 ・市内大学・専門学校 31 校へポスター掲示依頼(20 歳・25 歳) ・スマイル健診でのチラシ配布・RD テスト実施(18〜39 歳) ・まえばしヘルスカレッジ通信 33 校へ配信 ・成人歯科健診受診勧奨ポスターを実施歯科医療機関へ配布し掲示依頼	145	494	1.1%	166	484	1.1%
9月	・50歳・60歳へ再受診勧奨ハガキの発送(対象者:9,321人) ・総合検診でのチラシ配布 ・保推定例会チラシ配布・研修 ・スマイル健診(39歳以下の健診)受診者ヘチラシ配布、RD テスト実施	189	683	1.6%	219	703	1.6%
10 月	・協会けんぽ群馬支部、前橋の企業あてにちらし配布(1200 部) ・デジタルサイネージでの周知啓発(市役所総合案内)	245	928	2.1%	180	883	2.0%
11 月	・デジタルサイネージでの周知啓発(市役所総合案内、前橋駅北口) ・市民健康講座でのチラシ配布 ・いい歯の日(11/8)に LINE・すぐーる(小中学生児童・保護者向け)配信 ・健康手帳(市広報)で歯科健診受診勧奨	208	1,136	2.6%	187	1,070	2.4%
12 月	<ul><li>・デジタルサイネージでの周知啓発 (市役所市民課待合、総合案内、前橋駅北口)</li><li>・インスタグラムでの周知啓発</li><li>・健康まえばし21講演会でのチラシ配布</li></ul>	242	1,378	3.2%	163	1,233	2.8%
1月	<ul> <li>・はたちのつどいポスターでの周知、受診勧奨動画上映(対象者 3,189 人)</li> <li>・デジタルサイネージでの周知啓発 (市役所市民課待合、総合案内、前橋駅北口)</li> <li>・ウェルネス通信</li> <li>・市民健康講座でのチラシ配布</li> <li>・男女共同参画セミナーでのチラシ配布(200 部)</li> </ul>				145	1,378	3.1%
2月	・全庁掲示板で対象職員へ受診勧奨				346	1,724	3.9%
通年	・ステップアップセミナーでの周知 ・次年度へ向けハガキ対象年齢の検討						
合計		1,378	1	3.2%	1,724		3.9%

50歳、60歳への再受診ハガキを送付して以降、受診者が増加しており、一番効果があったと考えられる。 デジタルサイネージや、はたちのつどいでの周知効果は、1月以降の受診者数を見て周知に役立てていく。





## 2 受診率が向上に効果があった方策(他自治体の実施状況)

(1) 未受診者への受診勧奨ハガキの送付

例:健診の開始年齢である 40 歳の方と、5 年前受診履歴のある方を対象に健診実施期間中に個別の受診勧奨を実施。(40 歳勧奨前 1.5%→勧奨後 7%)

(2) ターゲットを絞った受診勧奨

例:国保のレセプトデータを確認し高血糖状態で歯科受診歴のない人を対象に受診勧奨を実施 (勧奨前 0.65%→勧奨後 1.98% 約 3 倍の増加)

(3) ナッジを取り入れた受診勧奨 ナッジ:相手の意思決定の癖を利用して行動変容を促すもの

例:「痛くないからと先延ばしにしていませんか?」「歯を失う原因の第1位は歯周病」

「5年に一度のチャンス」

(勧奨前 4.4%→勧奨後 8.1%)

(4)健診の通知をフルカラーにして送付 (勧奨前 9.9%→勧奨後 11.1%)

## 3 令和7年度健診に向けて

- (1) 再受診勧奨者の対象年齢の拡大を検討 現在の50歳、60歳に加え、お口のトラブルが増える前の40歳を追加
- (2) 対象に合わせたちらしを作成し配布
  - ①若い世代に悩みの多い「歯ぐきからの出血」「口臭」などをキーワードとして入れる(40歳未満)。
  - ②健診で血糖の高かった人への案内と同時に送付する。 歯科健診のちらし内容は糖尿病と歯周病の関連について特集する。
- (3) 受診シール封入ちらしや受診勧奨の文面は、他自治体のちらしを参考にナッジを活用
- (4)60歳代を中心に、健診対象者の拡大を検討中。